



豊里

交通死亡事故ゼロ3000日達成

豊里地区の「交通死亡事故抑止功労表彰式」は12月3日、豊里公民館で行われ、登米市交通安全対策協議会と登米警察署から豊里地区コミュニティ推進協議会(佐々木信義会長)へ褒状が贈られました。
豊里地区は、2010年9月15日から交通死亡事故ゼロを継続し、12月2日で3000日を達成。佐々木会長は「さらに地域が一丸となり、今後も記録を伸ばしていきたい」と力強く決意を述べました。

豪華ライブでイベントを満喫

「エンターテイメント～TOMEフェスティバル～Xmasスペシャル2018」(同実行委員会主催)は12月23日、飛鳥未来きずな高校登米本校で開かれ、約400人が来場しました。
このイベントは、市内で活動しているミュージシャンが登米市シティプロモーションサポーターになり、サポーター同士の新しい出会いが生まれたことがきっかけで開催。キレイのあるダンス、迫力ある歌などが披露され、会場は大いに盛り上がりました。



米山

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします



迫

寒天に響く歓喜のハーモニー

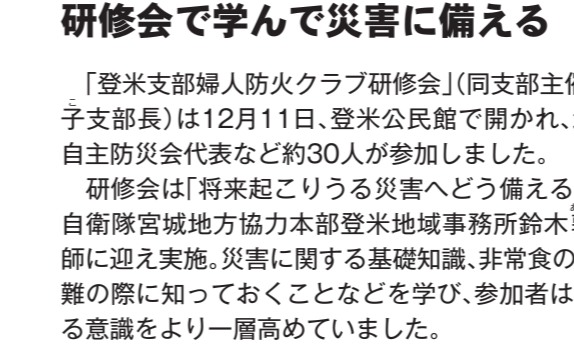
新田中学校(渡邊峻校長、生徒78人)の「『歓喜に寄す』を歌う会」は12月14日、同校で開かれ、冬の夜空に生徒の美しいハーモニーが響き渡りました。
今回で29回目を迎えた歌う会では、イルミネーションの明かりの中「登米市市民歌」「大地讃頌」「歓喜の歌」「ふるさと」などを合唱しました。また、生徒代表が「ベートーベンと第九」「歓喜に寄す」を朗読。訪れた保護者や地域住民から、大きな拍手が送られました。



石越

懐かしい故郷の話に花咲かせ

「第25回東京いしこし会総会・交流会」(東京いしこし会主催)は12月1日、東京都台東区上野のグリーンパークで開かれ、石越町出身者など71人が旧交を温めました。
交流会では、石越民謡同好会による民謡や東京いしこし会会員による尺八と歌などが披露。石越産米が当たるお楽しみ抽選会や漬物、日本酒などの地場産品販売会も催されました。参加者は、久しぶりの再会に話が弾み、会場中に笑顔があふれていました。



研修会で学んで災害に備える

「登米支部婦人防火クラブ研修会」(同支部主催、後藤久美子支部長)は12月11日、登米公民館で開かれ、地区役員や自主防災会代表など約30人が参加しました。
研修会は「将来起こりうる災害へどう備えるか」と題し、自衛隊宮城地方協力本部登米地域事務所鈴木敦所長を講師に迎え実施。災害に関する基礎知識、非常食の備蓄法や避難の際に知っておくことなどを学び、参加者は災害に備える意識をより一層高めていました。



登米

緊張しながら赤ちゃん抱っこ

「中学生のための子育て理解講座『赤ちゃん抱っこ・妊婦体験』」は11月28日、南方農村環境改善センターで開かれ、南方中学校(岩淵幸市校長、生徒234人)の3年生78人が参加しました。
講座は「命」「家族」「子育て」などの大切さを学ぶことが目的。妊婦体験スーツを着て、妊婦の大変さを疑似体験したり、実際に赤ちゃんを抱いたりしました。生徒らは、将来につながる貴重な体験に真剣に取り組んでいました。



南方



東和

紛争地や被災地の支援を学ぶ

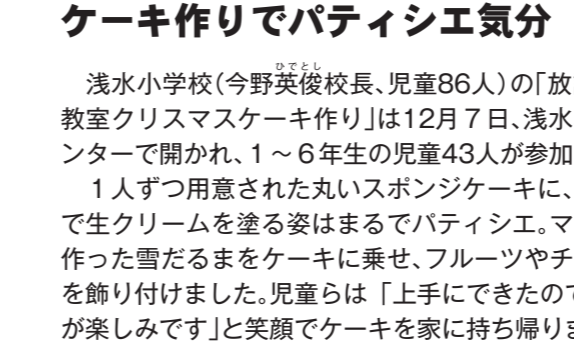
「東和地区青少年育成講演会」(青少年のための登米市民会議東和支部主催、秋山宏会長)は12月18日、東和中学校で開かれ、生徒と保護者約200人が参加しました。
講演会は、NPO法人「地球のステージ」の桑山紀彦代表理事が、国際紛争地の医療支援や東日本大震災で被災した地域の復興支援などを、映像や楽器演奏を交えて紹介。生徒たちへ「広く世界に目を向けながら、故郷を愛し故郷を支える大人になってください」とメッセージを送りました。



津山

努力が実を結び津山地区表彰

津山地区の「交通死亡事故ゼロ10年間感謝状表彰式」は12月11日、津山総合支所で行われ、宮城県警察本部長から津山地区へ感謝状が贈られました。
津山地区は、2008年12月から交通死亡事故ゼロを継続し、18年12月7日で10年間を達成。表彰式に参列した交通安全協会津山支部の須藤伸一支部長は「この表彰を励みに官民協力し、交通死亡事故ゼロを継続したい」と決意を新たにしていました。



ケーキ作りでパティシエ気分

浅水小学校(今野英俊校長、児童86人)の「放課後子ども教室クリスマスケーキ作り」は12月7日、浅水ふれあいセンターで開かれ、1～6年生の児童43人が参加しました。
1人ずつ用意された丸いスポンジケーキに、真剣な表情で生クリームを塗る姿はまるでパティシエ。マシュマロで作った雪だるまをケーキに乗せ、フルーツやチョコレート飾り付けました。児童らは「上手にできたので、食べるのが楽しみです」と笑顔でケーキを家に持ち帰りました。



中田